

## VI 自由記述

---



## VI 自由記述

### 身体障害者

大分類	小分類	小分類集計	大分類集計
公共施設・公共交通機関・公道について	コミュニティバスについて	8	33
	舗装・整備	7	
	公共施設・公共交通機関・公道の充実について	5	
	設置	5	
	駐車場の充実	2	
	バリアフリー化	2	
	その他	4	
福祉サービスに関すること	補助・助成	13	26
	福祉サービスの充実について	5	
	ボランティアについて	2	
	障害者向けのマーク	1	
	送迎サービス	1	
	その他	4	
市役所について	感謝	6	20
	職員について	3	
	手続きの簡略化	1	
	部署の設置	1	
	その他	9	
施設について	職員について	6	15
	利用条件について	4	
	増設	2	
	その他	3	
アンケートについて	設問について	4	14
	回答が困難	3	
	その他	7	
コミュニティ・サークル活動について	地域との交流	8	11
	介護者・障害者との交流	2	
	コミュニティ・サークルの充実	1	
情報提供について	周知	5	6
	わかりやすく工夫する	1	
障害者支援について	障害者手当の見直し	3	5
	障害者年金の見直し	1	
	等級について	1	
病院・医療費に関すること	医療費負担	2	5
	その他	3	
災害について	備蓄	1	3
	地域との連携	1	
	避難場所	1	
就労について	作業分野の拡大	1	3
	増設	1	
	その他	1	
相談について	相談施設の充実	2	2
偏見や差別に関すること	偏見や差別について	1	1
その他	その他	42	42

## 身体障害者全文

市のコミュニティバスの本数を増やしてほしい。
バスに乗る時に障害者手帳を見せなくても何か他のチケットを作ってもらう方法に変えてもらいたいです。
犬山市コミュニティバスの充実（土・日運行、1時間に1本運行、夜8時まで運行等）。
車に乗れないのでコミュニティバスが自宅近くに来てくれるとありがたい。
コミュニティバスを図書館、駅、市役所等に利用できるような回路にし、バス停を作ってほしい。
城東地区で交通が不便のため、コミュニティバスが火水木金と出ているが、土日月と三日もないため、買い物、外出ができないのがとても苦しいです。
お陰様で今の所友達にささえられコミュニティバスに乗り外出しています。コミュニティバスのおかげです。
コミュニティバスを土・日も運行してほしい。
これから高齢者が増えていきます。老齢になるといろいろな障害がでてきます。買い物難民が増えるとますます障害が増えるでしょう。郊外型の店舗が多い犬山です。高齢者のドライバーの危ない運転も含め、道路交通行政の充実を考慮してください。
犬山文化会館へ行った時、トイレが2～3段の階段になっていたが、車椅子ではなく杖をついている人たちのような軽度の障害者の人たちには入口が狭いし、段差があると不便ではないかと思います。もう少しいろいろな面で障害者に対する配慮があつてもいいと思います。障害者だけではなく、高齢者の方たちのことも考えてほしいと思います。
公共施設の新設、増改築時は団体会員のみの参加でなく、会員関係なく、障害別代表者を選任し、意見、要望を反映してください（特に3級以上の障害者が望ましい）。
もう少しバリアフリーや障害者への対策をしてほしい。近い将来、もっと増えることが予想される今から対応策を、中長期で実施してほしい。税金だけ多くとって、城下町のみ投資するのはいい加減にしてほしい。
少しでも遠くまで外出できるように、もっと交通手段を増やしてほしいです。
すべての信号機（押しボタン式も）を音声付きにしてほしい（視覚障害者）。
主要バス停留所に高齢者が腰かけられる「ベンチ、椅子」を設置する。
市内の大型スーパーにおいて、車椅子の貸し出しを進めてほしい。車椅子は約10kg程度あるため、自家用車から車椅子を出し入れするのは大変。また、体力が弱い障害者にとっては事実上自家用車から車椅子を出し入れすることは不可能。駅前の大型のスーパーには私の記憶では障害者の駐車場スペースはあるが、車椅子の貸し出しあはない。犬山市として、大規模小売店舗立地法に該当する程度の店舗について、市として協力を求めてほしい。また、個人事業主には、そこまでは求めません。何とぞよろしく。
駅は乗り降りにホームごとにエレベーターが止まるようになっていますか。もしなっていなかったらそうしてほしい。今は昔より障害者による社会だと思う。感謝です。
私は直腸機能障害ですので、出先でトイレがない時・電車になっている時・車での移動中は大変です。

障害者用の駐車場に健常者が普通に止める。法的になんとかならないですか。市役所の駐車場も健常者が止めていました。

買い物、食事等に行っても、大きなスーパー施設以外は駐車するスペースが狭く帰ることが多い。市内の病院など駐車場が少なく困ることが多い。年配者も多くなっていることも配慮してほしい。

道路の段差の所をスロープにしてほしい。

バリアフリーの拡大。

スーパー等に点字ブロックがあるが、カートなどが置いてあり利用できない状況になっている。市の方で目の悪い人が不自由のないようスーパー等に注意してください。

自転車で外出しています。自転車で車道を走っていると大型トラックで危ない。歩道を走っていると段差があり乗りにくい。左手があまり使用できないのでとても怖いです。

車椅子で外出する時道でのこぼこが心配。

文化会館、スポーツアリーナ等行く時に、犬山方面から五郎丸あたりの歩道はとても車椅子で通れる歩道ではありません。もっと広くしてほしいです。

道路を整備してほしい（歩行者利用があまりにもおそまつです）。

自転車であちらこちらに出かける人に聞く事ですが、歩道の人家がある日の出ニュータン等車の乗り入れがあり歩道を歩いていても、健常者でも障害者等高低のある歩道は本当に歩きにくいです。それと、旧41（今国道になっている歩道）は雨水マスト（U字溝蓋）が斜めに傾き、車道からの勾配の継ぎのようで両側とも怖い。ためしに一度五郎丸～南へ文化会館まで、もっと南へでも普通に歩けば長く歩けば足の筋肉が悪くなります。杉山新聞店南の歩道100m位は草も刈りきれいになってました。自転車に乗って見てください。予算の加減もありましょうが、足元が一番大切です。一度見てください。新体育館北側は少しの間、車道と歩道ができました。ありがとうございます。まだまだ順に犬山市がきれいな市・街になるよう環境が良くなることをお願いします。なかなか書きことは難しいです。乱文乱筆お許しください。

コミュニティバスの車いすでの乗降の時、道路縁石が障害になる（犬山中央病院前等）。

携帯の中で、手話通訳者をしたい。例えば、病院、お店、体育館、旅行・観光などに置いてあれば便利だと思います。

ウォーキング時の公園が少ないし、とまり木が少ない。

一番困るのは病院に通院する時で、自分で行きやすい乗り物の場所が近くにあるといい。

楽田駅道路の産廃 トラックと分離して、安全・安心な交通路にして下さい。

補装具助成金の対象品の拡充（他市では対象品だが犬山市は対象外のものがある）。

障害による通院などへの助成。

聴覚障害の福祉について、時代の流れとともに人工内耳の人も増えているので、補聴器だけでなく、人工内耳の補助もしてもらいたい。生きていく上で必ず必要なものなので。

名鉄電車利用の補助、名古屋市は半額である。

犬山市の支援、高齢者タクシー補助を障害者まで拡充、拡大する。

足が不自由なため、タクシーチケットを増やしてほしい。
紙オムツの補助があるとうれしい。
介護タクシーの無料化。おむつの補助（支給）。
補聴器の補助金（耳かけ式）のみではなく、全てにおいて補助金を給付してほしいです。なかなか耳穴式補聴器が高額のため購入することができず困っています。耳かけ式が無理な場合はどうしたらよいのでしょうか。
視覚障害のため補助でプレクストーク（デノシーCD再生器）を使っていますが、6年間新規購入不可で、もし6年以内に故障したら高額な自費で修理しなければならず、6年を過ぎればまだ使えるかもしれないのに、高い修理より、新品を買った方が安いということになる。私の場合、購入は1割負担で3,500円、修理12,000円、部品取り換えで7,000円であった。もったいないし、市の財政にもいいと思うが、福祉機器の修理、部品取り換えにちょっと補助が出るらしいけど。
同じように障害者として生活する他の市、町の方と病院で会う機会があるのですが、医療以外にも生活面での補助が犬山市は近隣の市町と比べてダントツに薄いです。例えば、タクシーチケット、食事の宅配の補助などです。もう少し増やしてほしいです。
病院の通院など、家族の車で移動します。本人は運転できません。車椅子生活です（車に移乗させるのが大変です）。家族の車の改造の費用も一部助成していただけるといいのですが、よろしくお願ひします。
今は特に介助など必要はないが、通院回数が増えて自分で運転しての通院ができなくなる時には、とても経済的負担になる。他市のように、交通費の補助やタクシー券の支給をお願いしたい。
今後、年を取った時に身体の状態や家族の状況等変化していくと思うので、サービスや支援事業は続けてほしいと思います。
市内の観光、公共施設の身障者割引、介助手段が他市に比較し相当消極的である（表示が全くされていない）。料金費用を事前に調べてもなかなかわかりにくい。他市の状況を確認して身障者に対するやさしさを充実させてほしい。名古屋市並みまでは期待していない。税金を犯していない市民に使ってください。
高福祉にて、また、サービスも行き過ぎではないですかね。現在で十分なサービスと考えています。中高年の人たちに負担が重すぎて、高齢者には満足と思います。
母が高齢となり、介護保険と障害でのサービス利用の区別がわからないです。介護優先の今、障害のサービスは利用の仕方すらわかりません。現在おおむね自分のことは行っていますが、今後に不安があります。現在私自身パート勤務ですが、来年は退職しなければ母の援助はできないのではと思っています。今後さらなる支援をお願いします。
他市に比べて障害者が必要とする器具や物品の支援が少ない。
介助の必要な方は本当に不安になる時もあると思います。安心できるような施設やサポート、ボランティアさん等、市役所の方等大変だと思いますが、よろしくお願ひします。

子ども・孫がいますが家庭があり、長くお手伝いに来てくれません。福祉に頼ることになります。より良い社会に若い人のパートで運営できるよう研修し、訪問先でいい人・働くことをしっかり歓迎してもらえる（真面目な人物を派遣していただきたい）有料ボランティア・気立ての優しい人を望みます。

あまり出かけませんが、二女が千葉の柏市に所帯を持っているので、年に一、二度訪問しています。東京の地下鉄ではインフォメーション（案内所）にて障害者用のワッペン（胸章）を交付しているそうです。他に名古屋へは数度出かけていますが、私のような内部障害には、外見に異常はないので、電車・バスを利用した時、シルバーシートが使用しづらいです。お出かけの時に表象できる何かを工夫していただければありがたいです。

低料金で行きたい所への送迎をしてもらえるような制度があるとありがたいです。

犬山市は障害においてはかなり遅れていると聞きました。“犬山市は観光がメイン”とも周りの人々が口にしています。障害者は一人ひとりの異なった障害を持っております。動ける人もいれば、全く動けず話すこともできない人もいます、そんな障害を持った人にどのようなサービスや環境が必要なのか。障害者は年配の人ばかりではありません。若い年代の人もたくさんいるのだということを知っていただきたいとともに、市長様には観光が大切なのもわかりますが、まずは“人々の暮らし”、障害者に目を向けていただきたいと切に願っております。

現在は主人が医者、買い物等してくれていますが、車に乗れなくなった時に、同居はしていますが、2人とも仕事等で留守が多いので、1人になった時、また、体調が悪くなった時（不自由になった場合）等考えた時、また、現実になった時を思うと不安です。そんな時の支援をお願いしたいと思います。

ボケ防止等+ $\alpha$ の部分が劣化しない取り組み。

3級程度の障害者手帳では、福祉のサービスはあまり必要とされないらしく障害者であるという自覚が今の所ない。

総合的に良くしていただいています。大変助かることが多いです。

いつもありがとうございます。住み良い犬山市でありますように。

平成27年度11月より介護保険資格者に認定していただき、いろいろ支援してもらい本当に感謝しております。

相談に対して、対応が親切できびきびして感謝しています。今まで通りにお願いします。

今後ともよろしくお願い致します。

福祉課の皆様はとても温かく、感謝しております。身障者協会の方々も積極的に活動しておられますので、より連携を強めていってください。

高齢化がますます進む中で、種々多様な障害のある方が増加すると思われる所以、広く情報を得られるように、組織の簡略化と、行動力のある職員の育成を望みます。

介護家族は市担当者に相談しても、上から目線で自分の体験談を話し、自分はあなた以上の経験をしているし、免許（介護福祉等）を持っているのでわかっていると言われ、とても悔しい思いをした。介護初心者はやさしく聞いてアドバイスがほしいだけなので、若者の市担当者に偉そうな言葉を発してほしくない。今でも市役所でその方を見て不愉快な思いがこみ上げてくる。二度と役人には相談する気がないです。

生活保護課の人の障害者に対する対応が悪すぎます。もちろん誰に対しても厳しいのはよいのですが、時々「何を言っているのか。」と思う言葉があります。

福祉課の窓口では、障害者に対する各種の制度上の補助やサービス・関係団体・ボランティア団体などや、税上・年金等の他課の制度まで含めて説明し、受けられる援助を全て受けられるように対応してほしい。

高齢者への「なんでも修理」する部署の設置。簡単な修理と交換等（電球等）が障害者にはできない。

十分にやっていただいていると思います。市費負担が重くならないよう願います（過剰なサービスのため予算の負担にならないこと）。

犬山市の施策に対してではないが、車の身障者マークの不正利用が多く見られる。100均やホームセンターで安易に購入できてしまうため、手帳発行と同時に市役所でしか発行できないようになればと思う。また、内部障害には身障者マーク（車に貼るもの）がなく、対象外なのも対策を考えてほしい。

課はアンケート以外何をするつもりですか。

このアンケートの主旨に沿った回答ができているのか分からぬけど、いつも自宅にいるから理解不明なことは訪問して確認してみてください。娘（26歳）一人で私（障害の母）として心配ばかりです。介護度の認定時だけの訪問でなく、よろしくお願ひします。他事はないですね。市役所の方々は多忙なので仕方ありません。

介護認定など、福祉に関する手続きなど本人一人では行けないので、市民課のようにとは言いませんが、月に一度、土曜日でもよいので、午前中だけでも受け付けていただけるとありがたいです。

粗大ゴミの扱い変更のお願い。年2回程度、昔の方法で指定場所へ置き、市が処分できる方法を考えてください。

104（電話）無料、車の支援など、障害者本人、家族にわかりやすい本を作ってほしい。すぐに利用できることなどを書いた本、または、絵を通して誰でもわかるように作ってほしい。市役所の方々、皆様方に感謝いたしております。

私は右足が股関節脱臼で、左足が人工関節です。その上脳梗塞にあいました。そのため、右の股関節がうまく歩けません。それで、右足の靴を作りましたが、その時市役所福祉課のお世話になり、今ではその靴がないと遠くへ歩けません。そこで、サンダルやスリッパも作りたいですが、無理でしょうか、知りたいです（脳梗塞のため字が読みにくいくらいですがすみません）。

長寿社会課へ伺います。まだ元気で頑張ります。今は良いです。よろしくお願ひします。お電話で1人。分位事情をお話したく思います。そんな時がすぐきます。福祉課のご活躍をお祈りします。

親が介助する時に大変だと思うのと同時に、事務所の職員の方々が大変な状況にあることが一番心配です。利用している施設では3人の職員の方が身を粉にして子どもの介護にあたってくださいます。頭が下がるとともに、職員のお体のことを思うと、一刻も早く職員の人員確保をお願いしたいです。

加配の先生を使ったが、障害者二人に対して一人。一人ひとりにつけてほしい。通学になるにあたり、放課後デイサービスを使いたいと思ったけど、有料なのでやめた。お金の問題で働きたいと思っても、学校からの呼び出し、体調が悪かったりと働ける環境がない。時間（病院）的都合で延長することもあるので、保育園に入れたくても働いてないと無理。障害者のサービス無料化と、障害者・保護者への支援をもっとしてほしい。介助の疲れなので親も体調を崩し病院にかかる。悪循環。そしてお金がかかる。

民生委員とは何をする人ですか。ケアマネによくしてもらっていないのですが（本人より母）。私は耳が聞こえないので、人とあまり話をしないので、食べることは弁当で食べています（1週間夜だけ）。

本人に対し、ケアマネジャーや介護ヘルパーなど数多くしてほしい。

この2年程、障害者に対してケアマネが入ったことはうれしいです。

市の障害者福祉施策についてわかっていないので何とも言えませんが、弱者の唯一の代弁者であり直に接するケアマネさんの対応（単に仕事としてのみ対応するのではなく、弱者の身になって・立場になって対応することが重要）によって弱者は介護サービスに対する満足度・気持ち・印象などは全く変わってきます。そこで福祉に携わる人達の人材育成が非常に重要である。自分は、6年前初めて何もわからない介護サービスを利用することとなり、その時のケアマネさんが親身になって1から全ての事を面倒対応してくださいました。忘れることができません。ところが、介護度が変わり6年ぶりに我が家に戻り、別のケアマネさんが対応してくださいました。介護度が変わってもケアマネさんの対応は変わってはいけないと思いますが全く違います。また、施設にやる時も不愉快なケアマネさんがいました。このケアマネさんは他の家族にも嫌われました。また、数日前には複数の施設とケアマネさんが組んで、悪さをしたニュースが報道されました。また、ヘルパーさんもしかりです。

尾張旭市は毎日施設を利用できる方がいるようだが（保護者がごねて通しただけだと思う）、名古屋市は私が知る限り、例外なく月8日を守っている。犬山市は名古屋市のようにしてほしくない。

70歳を迎えるにあたり、介護施設の空きがなく、順番待ちの状態と以前聞いたことがあります、自分が介護の必要者となった時のことを考えると不安になります。

私は障害者の家族ですが、本人が有料老人施設に入所して4年になります。入所地は犬山市外のため、充実した犬山市障害者福祉施策の恩恵にあずかることが少ないと私は思います。入所先の施設支払い料金も年々上がり、本人の年金の5割で家族が負担しています。今後経済的にも不安です。

施設利用費が高額であり、入所は望めそうにない。自宅介護は限界があり、介護者が肉体的・精神的におかしくなる。

肢体不自由児が就学前に通える施設が絶対に必要です。知的の子よりも外に出てくる機会も少ないし、活動場所が限られており、病院をハシゴする日々で、たまに施設へ行つても、その活動が「運動遊び」だったりするとかなり厳しい状況です。それぞれに合った療育の受けられる犬山市になってほしいです。

犬山には身体障害者が利用できる施設が限られている。高齢者に対する支援サービスが主で、若い世代の人が利用できる施設が少ない。

私が介護できなくなった時、妻は介護施設でお世話にならざるを得ません。介護施設への入居について早期に担保できれば安心です（所要経費、施設の状況等を考慮し、選択して予約する等）。

犬山市の福祉課の方は日頃から親身になって応対していただき感謝しております。要望といった面では市の問題ではないのですが（病院・短期入所）、身内の葬儀であっても、ケアが必要なため即日の短期入所が認められない（返事が遅い）。遠方での冠婚葬祭で飛行機等の手配をしたくても、直前までわからない。費用を安くすることができない。緊急性のある時は即答できる体制になればと思います。

このアンケートは必要かと思いますが、もっと効率よく、要点をしぼって、記入項目もわかりやすく、このように問い合わせが多いだけでは大変です。黄色の用紙は見にくいでしょ。もっと障害者の負担にならないアンケートにしてください。

障害者で要支援、要介護を受けている方のアンケート（車椅子、ベット、トイレ、手すりなど）項目を。

本人がほとんどわからないという返答のため、回答に”わからない”という項目もほしいです。

このアンケート中の【11. 障害福祉サービス・地域生活事業について】の内「②今後、利用したいですか」の1. はい 2. いいえ欄は「今後」の意味をどう想定するかにより答えが違ってくると思います。例えば、問32の（2）重度訪問介護は現在の状態ではサービスを利用していくなくても、「今後」とは自分が現状のままと仮定するか、重度になった場合を想定（「今後」とはこれから死ぬまでのこと。）するかにより正反対の回答になります。また、現在、家族に介護してもらっているから、不要でも家族の状態が変わった場合を想定すれば必要になる場合もあり、回答に迷いました。要は条件を明確にしないと回答がまちまちになり、有効なデータがとれないのではないかでしょうか。

一人で何でもできていますので困ることはあります。このアンケートは85歳を過ぎた年寄りには長すぎて一人では難しいようです。家族と一緒に暮らしていれば大丈夫ですが。

内容の意味が難しくてわからない所もある。

高齢と言語障害があるため、アンケートに答えるのが難しい。

このアンケート用紙でどのくらいの進歩があるか疑問。

アンケートだけでは終わりにしないでほしい。

老老介護に重点をおいた行政に取り組む必要があります。心身の疲れが頂点に達している方がいるのでは。結婚を考えると、障害者はひとり者が残されたら、どこへ、どうなるか考えています。そんな時、行政が力、アドバイス、見通しなど教えてほしい。

目に優しいアンケート用紙にしてほしいです。黄色はやめてほしい。
当アンケートの集計、分析、立案のストーリーの後、公報等で具体的にアンケート対象者に方針を伝える手法がなければ、当事者としては何も知りえない上で、市長名でエネルギーを使ったことを評価すべし。
毎年々というのはめんどうです。5年に一度とかにしてほしいです。
個々の状況や具合が違いますので非常に難しいが、老人会等隣人愛を育てると良いし、年代の自然人会しながら隣人愛を育てないと、住み良い社会はまず家族、隣人との和が必要かと思う。
町内の人間関係が非常に嫌な感じがする。家内だけにて二人だけで暮らしたい。
今は自分の身の回りのことは自分でできるので、なるべく気持ちを前向きに、地域の行事に参加したり、少しの畠で野菜作りを楽しんだり、食事など身体の健康を考えています。この状態が少しでも長く続くことを願っています。また、いずれ市の皆様にお世話になるかと思います。よろしくお願ひいたします。
母ですが、歌が好きで、下手でも歌って自分がどれだけの力があり、皆様に聞いていただいて自分自身の気持ちがわかるようになれないのか（正直に評価してくださり意見を聞かせたいです）。人とのお付き合いも今のところ私の友達しかありませんので、たくさんの出会いがあって少しずつでも成長していってほしいものです。
市の講座に参加していますが、講座料が急に高くなり、参加しづらくなりました。運動はできませんが、一般の方と一緒にいろいろ学び楽しみたいです。
訪問介護支援で余暇のために映画やカラオケなどを本人が介助者とともに（家族では同伴できない時がある）楽しみたいのですが、犬山では同伴支援ができないと言われました。他市町村では、支援できるのに犬山では許可されないのはなぜですか。家族ではない人と交流していくのも、自立支援になるのでは。
若い人が集まる何かをしてほしい（障害のある方等、年代別にでも）。
年齢に関係なく障害者団体の活動に参加できると良いなと思います。人数制限もないと思います。
私と同じような方々がいると思います。介護者の苦労、経験など聞きたい。集会や座談会などの集まりをする機会を計画してください。老老介護の苦労話など伺いたい。十分な回答ができなくて申しわけありません。
アンケートもいいですが、市と介護者・障害者が直接話ができるといいと思います。
ネットワーク（コミュニティ）を充実させてほしい。
ネットでサークル等若い人が参加できる（障害がある方等）情報を聞かせてほしい。
情報が市に行かないとわからないので広報などに記載してほしい。
広報の掲載場所下段に市役所何階と電話番号を記載する。
福祉に関する情報がほしい。
安心して介護ができるよう、広報などでアピールしてください。
福祉、災害等の対処方法を簡単にわかるようにする。
障害者福祉手当の見直しを（アップに）。
一般障害者手当の増額。今の金額では生活補助に不適切な金額。

高齢者と働けない障害者には、給付金や手当などの充実。
内部障害3級でも障害者年金を少しでもいいので支給してほしい。給料はいただいているが、アルバイトだし、将来のことを考えると不安です。独立するのが難しい。今は親が何かあって病院に運ばれたりすると、救急車とか、車で迎えに行けるけど、年を取つてそれも無理になるとアルバイトにも行けなくなる。
私は読みも書くのもできませんので、できることならもう少し級を上げていただきたいと思っております。
障害者の医療費を1割、2割負担にしてください。
医療補助があるだけでもありがたいことと感謝しております。
私は医療に対して不信感を持っています。眼科は犬山市また江南市の医者により、信号の表示が分からなかつたのが分かるようになりましたが、難聴は少しも良くならず、障害認定ということでしたが、その治らない理由の説明もありませんでした。また、医者により判断が違うのは何なのでしょうか。高齢者など身体全ての状態も含めるべきかと思います。とにかく良い結果を出せる医療でありたいです。
視覚障害の1級で医療費の自己負担分も無料であり助かっています。現在、昨年の10月に骨折し手術を終え、自立歩行できず介助が必要です。介助者の負担軽減のために、デイケア、ショートステイを利用しています。障害者福祉施策は特に利用していなく、あまり関心もありません。いずれにしろ家族の負担は大きいです。
現在月1回レスパイト入院で春日井市内の医療機関を利用していますが、重度化していることもあり、満床で希望が通らなかつたり今後も増える一方で、やはりショート扱いのためなかなか細かな所まで見ていただくことも難しい現状であることもあり、犬山市はショート・レスパイトは他市町に頼っているので、犬山市の医療機関で一床でも利用できる態勢にできないのでしょうか。
補装具の備蓄（小牧市みたいに）。
災害があつても地域でリハビリやサークルに参加できる場所がほしい。
災害時の避難場所について。脊髄損傷ですが、災害時避難場所の体育館で雑魚寝などともできません。非被災地市町村のバリアフリー宿泊施設利用ができるような協定をお互いに結んであるのか教えてください。
現在、就労継続支援事業所に通所しているが、もっと幅広い専門分野の仕事があつたらよいと思う。単純作業の仕事はあって当然だが、学びと就労を同時に出来るような作業所もあってよいと思う。
軽度障害者の働きたい人・働ける人に対して、事務所を増やし、また事業所内を利用しやすいように設備する。
障害者の労働を奪わないでほしい。保育園の給食調理民営化により私は29年度は働く場を失うことになる。社会参加ができなくなることはとてもつらい日々をこの先送らなければいけない。障害手帳を持っている方の家へ、一年に一回でも相談員なり民生委員が訪問してほしい。
私は自分が障害者でありながら、障害者の母を介助しています。今後のことが心配でどうしたらよいかわからないので、相談施設を充実させてください。

現在本人は心臓病の幼児で、医療費は全額公費で賄っていただいている。将来成長するにしたがって、高額な医療費のかかってくるのではないか不安です。医療と福祉両方に知識がある方に将来のことを相談したいが、どこに相談してよいかわかりません。また相談しづらい面もあります。何でも相談できる窓口を作っていただきたいと思っております。

障害者に何を言ても傷つかないと思っているみたいな気がします。電動車いすで乗り物にも乗れないし、どこにも行きたい所に行けない。コーヒー一杯も飲めない。好きな映画さえ借りに行けない。すごい不便さと回りの心無い言葉にこの土地にいることに後悔しています。手が悪いので字が汚くてすいません。とても住みにくいです。

私は今現在年金のみで生活しております。本当は仕事をしたいのですが、なかなか仕事が見つかりません。といっても身体があまり良くないので仕事をするのがそもそも無理なのです。ここで重くのしかかってくるのがNHKの受信料です。年金生活ではNHKの受信料がとても重く感じます。受信料の免除の範囲を拡大してもらいたい。

家の掃除を月に一度お願いしたいです。

本人の意見を聞くことがあったのか。

大変さをどれだけ理解しているか。それには何をすべきか。

ますます身障者対策に力を入れてください。

現在家の中で不自由なく過ごしていますので、週1回ぐらいで買い物やお風呂に入っています。いつまでかわからせんが。

車の免許を返納してからの生活の便が不安です。

今は7月から介護老人保健施設にお世話になっております。大変感謝しております。私は今一人でおります。主人のことが大変心配です。これからもよろしくお願ひします。

昨年12月に手術して、下肢機能障害5級を認定されましたが、10月には返還します。3年前の法改正でのことですが、友人で8年前に股関節を手術して認定4級を今でも保持しています。バイク、自転車にも乗れてしまがむこともできます。30年前に股関節（骨きり）手術をしています。私は和式トイレには入れません。自転車も乗れず、靴下も道具を使用しないとはけないです。30年間びっこしていましたが、今回の手術で歩くだけはできました。3年前からではなくもっと以前から見直しされた法改正をお願いしたいです。

介護していて、他の人から「頑張って」と言われるのがつらいです。これ以上頑張れないでの。

障害者の高齢化、単独生活と高齢社会の進行により一人ぼっちの障害者が多くなり、日常生活に支障のある障害者が増えるので、地域社会と健常者で支える仕組みづくりをする。財政負担の軽減策にもなる。

現在のところ、父も私も少々身体のあちこちが痛かったりする程度で、認知もなく、たいていして負担（介護の）も感じず過ごせていますが、もっとともに高齢になり、不自由を感じるようになると思いますが、その時になってみないとわからないと思う。

もう車には乗らない。しかし、近くに買い物する店がない。自転車にて何とか用を足しているが将来は不安です。内田地区に店があると助かると思います。

ケアマネ、リハビリの先生にお世話になり、心配なく看護生活を送っております。

介護する妻は高齢者のためいろいろなことに対して大変です。体の大きい人なので特に困ります（妻は 77 歳です）。

今自宅の風呂場が壊れかけているので直したいが、どこに相談したらいいか困っている（費用面も）。

どうせ死んでいく身体、自分が飲めなくなったらもうおしまいだと、当たり前のように昼から飲んで、5 時まで寝て起きたらすぐ夕食の分を飲むから、飲む時間と寝る時間が多く、起きている時間は 6 時間ぐらいです。わたしはどこへでも運転できるので、医者も買い物も行くのですが、車の中で待っている始末。医者に行く時も診察にもしぶる状態でほとほと困っています。本人の意思にまかせて今を過ごしています。

等級が低いので仕方ないかもしれません、収入源がないので、生活・治療費等に困っています。

ちょいちょい見に来て。

現状特に問題は発生していません。今後とも障害者に対し住み良いまちづくりに向け支援をよろしくお願ひします。

現在、介助が必要ありません。

障害者も高齢者も共有できる制度の構築。

今後、本人の介助が必要になった時を考えると不安です。

本人は特に今のところ介助を必要としない生活ができます。

介助年数（問 45）が記入してありませんが、今は特に介助を要する状態ではありません。障害者の認定を受けたのは平成 23 年です。

今はまだ自立しているつもりですが、年齢も増し不安は増すばかり。頑張っていくつもりですが、自立が難しくなった時、充分なる対応があるという安心がほしい。

基本的人権を守れるようにしてください。理由はあるが書けない。

現在多くの介護を必要としていないが、今後は多くの介護が必要となってくると思われるが、どのような状態になっていくのかが不安。

働くこともできない親を抱えていると、娘が結婚することもできません。経済的にも障害年金では食べていけませんし、早く死んであげなくちゃと思う毎日です。お金を銀行で借りられないため家を担保にかりていますが年利 12% と高く、市や国から借りられないものかと思っています。

誰が問うても答えられるように、常にアンテナ必要です。

とにかく当事者の気持ちになって、全身全霊をかけて一生懸命やれる事を先延ばしにせずにやってほしい。

今のところ介護を受けず自分のことはできます。

締切日のないアンケート調査、返信用封筒のバーコード等々でなぜか素直に受け止められない自分に困ったものです。当アンケート調査は「共に生きる社会の実現」とのことですが、私の場合心臓病で平成17年に身体障害3級になり、当時は2/3動いていると言われましたが、今では1/4しか動いてないと医者に言われています。少し動いても息切れがし、寝たきりにならないよう家族の助けを受け生活しています。こんな状況ですので、外とのつながり等はまったくありません。妻を通してだけです。また、役所から今まで何等連絡もありません。スポーツやデイサービス等々は息切れの激しい者にとっては、考えられません。

## 知的障害者

大分類	小分類	小分類集計	大分類集計
施設について	職員について	5	14
	療育施設の増設	4	
	介護施設の増設	2	
	療育施設の利用期間について	1	
	その他	2	
福祉サービスについて	福祉サービスの充実	3	9
	送迎サービス	2	
	ボランティアについて	2	
	その他	2	
情報提供について	周知	4	6
	わかりやすく工夫する	1	
	知る機会がない	1	
障害者支援について	障害者手当の見直し	2	6
	その他	4	
アンケートについて	回答が困難	4	5
	設問について	1	
就労について	就労先について	5	5
市役所について	感謝	1	5
	手続きについて	1	
	その他	3	
相談について	相談窓口の充実	1	3
	その他	2	
コミュニティバスについて	バスの増便	2	2
偏見や差別について	偏見や差別について	2	2
介助者について	介助者について	1	1
コミュニティ・サークル活動について	障害児をもつ親同士の交流	1	1
災害について	障がい者避難支援	1	1
病院・医療費について	障害児の医療費について	1	1
その他	その他	13	13

## 知的障害者全文

子どもたちはこだわりの強い個性的な性格です。職員にゆとりがないと、子ども一人ひとりに対応するのが難しいと思われます。職員の人員確保をお願いしたいです（親でもゆとりのない時は子どもと向き合えないでの）。

毎日大好きなショッピングセンターへ行ったりするのが大変なので、ヘルパーをお願いしたいのですが、人がいないとのことです。毎週主人と電車で出かけますが大変そうです。

加配は余裕をもった人数をつけてください。障害によってはマンツーマンの加配を必要としている子どももいるので。小学校入学までにはいい噂を聞くのを期待しています。中学校の部活はコーチ加配がいると聞きました。「できる子をよりできる」ようにすることに力を入れるのは結構ですが、「できない子が少しでも生きやすい社会」にすることをどうかおろそかにしないでください。

就学の時、地域の特別支援学級にするか、近隣市の特別支援学校にするか判断に迷い、地域の学校の体験を何度か体験しました。そのとき痛切に感じたのが、養護教員という先生ではなく、普通教員の方が手探りで教育されていて、その先生方も短期間で交替されているという現実でした。専門の先生の確保と増員を望めたら、就学に対する母子共の不安が少しは解消するのではないかと思いました。

保育園・小学校などに専門の知識を持った職員を増やしてほしい。

学校卒業後すぐに入所施設（区分関係なく、順番なしで）を作ってほしい。できれば犬山北地区など。

療育施設をたくさん増設してほしい。

日ごろからご理解いただきありがとうございます。息子は知的障害者で、養護学校時代特に行動が荒れて、思春期に伴いとても大変な状況で家族共々疲れ、施設入所を希望し春日井市の施設に入所できました。子どもと離れて暮らすことにも罪悪感を感じましたが、お互い安心して生活できるように判断し入所し、土・日の週末帰省だけは守り家族との生活をしています。一時期施設解体論などもありとても不安でした。地域での生活、グループホームなどの生活ができれば望ましいですが、それができない子どものための入所施設はどうしても必要です。親も子どもより長生きはできず、親子共々が安心して暮らせる施設。またそれぞれに状況にあったサービスが選択できることが必要だと思います。障害を持つ子どもさんは症状はさまざまです。私たちは子どもが入所し、子どもなりに自分の居場所として職員さんの援助を受けできなかつたことができるようになって、元気に生活しています。犬山市の障害者福祉の施策にとても感謝しております。ありがとうございます。

学校を作ってほしい。中学を卒業すると、養護学校か支援のある学校がほとんどと思われますが、一宮の学校は分かれましたが人数（地域）が広く、一宮に行くほど重度ではないが通常の学校に行くには不安がある、そんな中間的な人が通える学校的な場所があればいい。

介助者が高齢、病気などで介助できなくなった時に障害者の入居施設を確保できるように要望。

家族で世話する人に用事があるとき、お世話をしてくれる方がいらっしゃるといい。どこかで一日ぐらい泊りができる施設がほしい。よろしくお願ひ申し上げます。

放課後デイサービスが利用できる施設もできたのはいいですが、日中一時支援を前みたいに4時間利用できたらと思います。特に長期休み、学校代休日が特に利用時間が短いのもあります（仕事、用事があれば時間が足りないと思います）。日中一時の日数もMAX 7日ではなくて、15日間とかにしてもらえると助かります。日数増やす時は両親の就労証明書がいると聞きました。それをやめて日数を7日間ではなくて、最低でも15日～20日間利用できたらいいなと思います（日にち調整が一番悩みどころです）。

中学は犬山で通学しています。知的障害の子が通学する支援学校は、自力で通学するには遠くて大変です。近くに別の支援学校があるので、学区の問題で通うことができません。小牧の子たちは通うことができるのに、すごく残念です。どうにかしてください。お願いします。高校になってまで学区の問題があるのはおかしいです。

現在、施設に入所しお世話になっておりますが、今後も入所継続をお願いいたします。両親も年老いたため面倒見るのが困難なため。

障害の重い、軽いに関わらず、家庭環境にも踏み込んでサービスを提供してほしい。保護者や介助者が会社勤めをしていて、兄弟、姉妹が障害者、母が他界し、父が要介護認定を受けて施設に入所しています。これでは普段から面倒をみていくのが本当に大変です。もっと保護者、介助者の家庭環境に配慮して、支援、援助してくれるようにしてほしい。

子どもたちに福祉教育の充実を強く希望します。

福祉サービス・利用の充実。親（保護者）がこだわりの強い子どもの体力についていけない時がある。もう少し、福祉サービスの利用の充実・サービスが受け入れやすくなつてほしい。福祉への理解。

犬山で入所できる施設がなくて遠くへ行っています。私も年を取り、本人が楽しみにしている犬山への帰宅、私が病気で送迎できない時はどうしたものか、代わりがいません。そんな時頼める代わりの人がいたらどんなに心強いかと思っております。

子どもの施設への送迎ですが、電車に乗っていく場合行きは半額ですが、送り届けて帰りは割引なし。そしてお迎えはその逆で行きは割引なし、帰りは半額というように金銭的にも負担になります。じゃあ徒歩で行ける施設を選択すればいいじゃないかと言われるかもしれません、それでは広がりません。少しでも刺激を感じ、慣れていくできるようになる手助けをいただければと思います。

どこの市町村も同じだと思いますが、移動支援や日中一時の支援により母親の負担は少し減り、自分の時間も前よりは持てるようになったと思います。しかし、これを利用するにはおとなしかったり、大きな声を出したり、人に迷惑をかける人はなかなか利用できない（利用をためらう）のが現状です。障害はひとくくりにはできませんが、困っている人を助けてくれるのが福祉施策だと思うのでその辺を考えてほしいです。例えば、一人で親が連れていくのがままならないから、ヘルパーさんにお願いするのですから、大変な子は1人＋ボランティアとかつけていただけだと安心だし、ヘルパーさんも助かると思います。

ボランティア。他の市では、ボランティアによる協力・行事の協力があり、何か子どもたちにイベントをさせてあげようと思っても、親が子どもを見ながらどこかに自分の子どもを預けてのことになるので、イベント参加・主催がやりづらいことがある。
犬山市は障害者福祉について、あまり前向きにはみえない。障害福祉サービス事業所の対応も悪い。家族を不安、不快にさせた。
各種サービス（支援）の有効期間が短いので、1年の間に何回も手続きを行わなければならない。また、市からの手続きの案内もばらばらに来るので、できるだけ纏めて手続きできる方がお互いの仕事が減ると思われる。
災害の情報がほしい。
手当等の情報を市役所の方からも精力的に出してほしい。
作業所に入っていないため、本人の余暇活動がなく、自宅で1日中過ごしている。障害ありでも参加できる活動サークル等情報提供がほしい。
もう少し情報もほしい（災害についてもどのくらい話が進んでいるのかなど）。
どんな支援が受けられるのか、こちらからたずねていかないとわからない。小・中学生の間はいいが、働くようになり、自立していく上で、どんな支援が受けられるのか、わかりやすく見える化してほしい。
療育、保護者向けの講座等、情報が入ってこない。
障害者手当を増額してください。
障害者に対する市からの手当てが少なく、会社からの障害者に対する賃金が少ないため、軽度障害者の自立ができないし親がいなくなつた後生活ができないと思う。
障害を持っていても生活しやすい学校生活、日常生活ができるようになってほしい。学校でも市の窓口でも、障害に対して精通した方をもっとおいてほしいです。親の方もいろいろな勉強会、講座などに参加し、勉強されている方が多いです。たまにもどかしくなる時があります。
生活介護にて施設通所できており、平日は助かっています。また、月に何度かの移動支援、日中一時短期入所も取り入れ各サービス使用させていただいており満足しています。生まれつき障害児すでに28年経ちますが、運動をする機会がなく、一般的に肥満の方が多いようです。幼少の頃より要望を出していましたが、実現に至つてないことがあります。それは障害のある方にプールを開放するか、ハンディーキャップコースを作つてスクールを開催してもらいたい。陸上より水の中の方がより運動できる子が多いので体力アップにつながります。一般の方の中にはとても入れません。指導者の指示の聞けない人、トイレに一人で行けない、衣服着脱の介助等必要だからです。昔は五郎丸のスイミングスクールにハンディキャップコースがありました。その後、各務原中央プラザにも。今は小牧のVトピアに岡崎の先生を高額の費用を出し合つて来てもらっています。犬山の市民が他でお世話になっています。悲しい。
移動支援のしづりがきついのでもう少し緩和してほしい（娯楽施設等に行けるようにしてほしい）。

いつもお世話になり、感謝の気持ちです。子どもを名古屋その他どこでも良いのですが、季節感のあるところ等、2か月に一度くらいおさそいを受けられるとうれしいです。おさそい制度ができると参加します。

このアンケート自体が難しかったです。

本人は今回アンケート調査を見て読んでも理解する能力がありません。

本人が知的障害のため、このような質問にも理解できず回答できません。本人に対しての連絡事項、いろいろ連絡していただいておりますが、本人が回答できない場合、本人に不都合なこととなることがあります(本人責任のため)。不都合が起こらなくするため、係の人は何故回答がなかったのか確認していただきたいと思います(追跡調査)。書類等の未提出によって本人が不利益を受けないようお願ひいたします(父親書)。

障害者の子どもがアンケートの内容を判断するのが困難。

手帳の種類によってアンケート内容を見直すべき。分かりづらいです。

私はてんかんですが、職場に内緒で働いています。いつてんかん発作が出て会社にばれないか心配です。仕事がなくなって収入がなくなるのが心配です。次の仕事を探すのが大変です。以前ヘルパーの資格を取得しましたが、車の運転ができないので面接だけみんな不採用でした。仕事が障害に対して少なく中途な障害だとなかなか仕事があります。職業安定所の人ももう少し親身になって相談にのってほしいです。

うちの子どもは27歳になります。自閉症で人の関わり方が下手で就職したもののが1年ぐらいで辞めました。その日以来働いていません。仕事の話をすると、イライラ、ムカムカするようで、物にあたり、最後には壊しています。

まだ障害者が増えてくると思うけど、仕事をさせたり、独り立ちのことを考えてほしい。

学校を卒業した後に不安があります。地域に働く場あるといいし、地域での障害の理解が進むと思っています。障害のある人・ない人がともに生活できる街づくりを期待します。

障害者との差別をなくして、もっと働ける場所を作ってほしい。保護者も高齢になり、子どもの将来が心配(自分一人では生活できないため)。

各項目の中にも書いたことですが、親がいなくなった後、事柄が自分からできないため、公的な機関の書類が提出していないためできないのではなくて、必要な手続き等があれば、公的な機関まで出向いてでも手続きができるよう、システムを考えてほしい。一番良い方法は現状を継続できるよう、関係書類等の提出が必要ないようにしてほしい(自動更新)。例えば、1年で再提出とか3年で更新とか。

他市から転入してきてとても良くしていただいている。ありがとうございます。

昔に比べると、現在、かなり周りに理解してもらえるようになりました。市役所の方々にもいろいろ話を聞いていただいたり、ありがたく思っています。神奈川県の施設のようなことが再び起きないよう心より願っています。

犬山市の福祉課からいろいろな福祉施策(サービス)について記入の書類が送付されますが、わかりにくいで、福祉課まで直接持つて行き、話を聞きながら記入し提出します。毎年のことなので、もう少しあかりやすくなりませんか。

初めて療育手帳を作る時、何課に行けばよいかわからず、こども未来課に行ったら、「療育手帳って何ですか」と言われた。療育が必要なこどもには未来はないんだと感じた。総合案内に行っても「何ですか」と聞かれた。まだ、子どもの障害を受け入れきれていないので、説明をさせられて、もう作らずに帰ろうかと思った。そして、なぜか年金課に行くよう言われた。弱者にきびしい市役所だと思った。こども未来園について、こども未来課に説明を受けに行ったら、「働いてないなら入れなくていいんじゃない」と言われた。障害があるからこそ一刻も早く社会生活をさせる必要があるので、障害児の実情が全くわかってないと感じた。公立の園は信用できないと感じ、私立や市外への引っ越しも真剣に検討したが、経済的に難しく、まだ滞っているが、実際に子どもに悪影響が出たら、実家もろとも2世帯引っ越し心の準備はできている。この上希望の未来園に入れなかつたら本気で考える。手当を支給されている障害者より、納税している健常児の共働き世帯の方が優遇されていることは仕方ないと思いつつ、だからといって肩身の狭い思いを強いられるいわれもないと思っているので、「障害者支援に力を入れる市」をうたうつもりがあるなら、立場の弱い人間への優遇を考えてください。

介助者がいなくなった時の不安が宿命的であり、あと何年今の生活が続けられるか心配である。介助できなくなった時には相談できる窓口、組織の充実を希望しています。

保護者が高齢になり、面倒を見られなくなった時、どのようにしたらいいか、相談窓口がわかりません。今から何かしておくことはないのかと不安を感じています。グループホームという所を名前は知っていても、どんな所か、我が子はそこが適当なのか、全くわからずにいます。年に1回医療機関に行ってますが、相談しても思うような答えは得られず困っています。

37歳の娘ですが、5年前に知的障害と判定されました。娘には39歳の姉はいますが、私はあなたの世話はしないから自分で考えておいてよと言われています。私は娘に姉だからそんなこと言っているけど、ほっておかないとと思うよとは言っているのですが、私は73歳、主人は66歳ですが、年々体もあっちこっちおかしくなるので、この先娘のこともすごく心配です。家は自分の家ですが、この先私たちがいなくなったらどうしたらいいのか毎日考えています。こういう娘を助ける手立てはあるのでしょうか。娘はできればこの家で住んでいたいというのですが、障害保険と少しの貯金でやっていけるかすごく心配です。こういう人たちは多くいるのではないでしょうか。そんな人たちを集めて、何らかの会を開いてこの先のことを話し合える場所を作ってくださるか、各家を訪問して相談にのってほしいです。

バスをもう少し増やしてほしい。

駅近くに無料かお手軽な駐車場、コミュニティバスが毎日駅まで出てくれるといいです。今は商業施設の駐車場を利用しています。

障害者という言葉をなくしてほしい。障害者の言葉があるだけで仕事とか生活に壁が増えることが多くなる。新しい言葉に変えてほしい（種類別で）。

障害者の人間にあまり子どもに話しかけるような口調で話さない方がいいと思います。人によっては成人された方にもそういう話し方をする人もいますから、それは福祉に関わっている人であっても差別に思えます。

介助者が年に1回くらい、解放させていただける機会がほしい。子どもの面倒を見ることが嫌ということではありません。自分のやりたいことを気兼ねなくやってみたい。それで、子どもにも気持ちよく接したい。

たくさん講座や障害児を持つ親同士の交流会を作ってほしい。

大地震が起きた際、自閉症児（知的障害者）がいる家族はとても避難所にいられる環境ではないとTVでやっていました。現にうちも避難所に行くことは無理だと思います。そういう時に状況の確認や物資を運んでくれるネットワークが必要だと思います。もししくは、障害者担当窓口があれば安心できると思います。

通常犬山市の子どもは18歳まで医療費が無料になりましたが、精神通院の支援を受給している者は、15歳で終わってしまいます。この先長く医療の世話をかけなければならぬ者が、その病気（治療のみ無料）で他は有料になる。健常者は18歳まで無料ですが、その3年間同じように通院したりしなければならないことが多いはずであるのに、負担をしなければならないのがどうかと思います。（行った先の医療の受付で説明しなければならない・18歳まで無料だと思っている）

親亡き後の子どもの将来を案じております。現実は兄妹の家庭には負担をかけられないから、障害者の立場はかわいそうですね。

障害が軽度で現在は本人ができていますが、一人になった時を思うと不安はあります（親）。

本人への助力、自分が75歳で病気もち、自分が死んだら誰も面倒をみれない。自分は現在75歳ガンなど病気もち、妻は8年前に死んで、自分が死んだ後、また、病気で動けなくなったら障害者の子どもの面倒をみることができるか心配で仕方ない。

仕事が休みの時に、定例会の議会、臨時議会、委員会、全協の傍聴や犬山市体育館（エナジーサポートアリーナ）のトレーニングルーム、ジムに通っています。

親の元気な時はお世話をおかけしなくてもいいのですが、私に何かがあった時の心配が大きいです。とにかく元氣でいなくてはと思っています。

自分も病気、母もペースメーカーと人口膝、パーキンソン病です。

本人と二人暮らしなので、夜とか休日に私に何か起きた時に連絡の手段がないのが心配です。本人に質問に対しての理解能力がないので親の気持ちが混同しております、というかほとんどです。

障害（自閉症）の娘と2人で住んでいます。母の死後のことを考えると心配です。今は娘は元気に頑張っています。

義姉も高齢ですので書類とか身の回りのことがおっくうになってきたので何とかしてほしい。

障害によって違い、こだわりがあり、他の人に頼むのは大変だと思います。

何でも、同じことを繰り返して話をするのが本当に大変です。

市の施策等に感謝はしていますが、その一方で言った者勝ち、ゴリ押しした者勝ち、と思われる時を感じます。要望を聞いてくれるのはありがたいことかもしれません、一方、基準はほしいと思います（障害の度合いが人それぞれなのは十分承知しています）。

必要な時に行きたい。

## 精神障害者

大分類	小分類	小分類 集計	大分類 集計
福祉サービスについて	福祉サービスの充実	4	10
	タクシー券の発行	3	
	ボランティアについて	1	
	その他	2	
市役所について	手続きについて	3	9
	感謝	3	
	その他	3	
障害者支援について	障害者手当の見直し	3	7
	障害者年金の見直し	2	
	等級について	1	
就労について	就労先	4	6
	手続きについて	1	
	給与	1	
アンケートについて	アンケートについて	4	4
公共施設・公共交通機関・公道について	充実	2	4
	コミュニティバスについて	1	
	駐車場について	1	
施設について	増設	2	4
	職員について	1	
	利用条件について	1	
情報提供について	周知	4	4
病院・医療費について	医療費について	4	4
相談について	相談場所がほしい	1	3
	その他	2	
偏見や差別について	偏見や差別について	2	2
介助者について	介助者について	1	1
コミュニティ・サークル活動について	地域との交流	1	1
その他	その他	18	18

## 精神障害者全文

障害者に対して手厚いサービスを充実させてほしい。
もっと援助をしてほしい。
アンケートにお金をかけるのではなく、援助料を増やすなどしてほしい。
日頃のご支援には感謝しております。当方はメンタル面での困りごとを相談し始めたのが、約7～8年前、さまざまなサービスが手厚くなつたと感じています。
タクシー、年齢に関係なく低価格で利用したい。
精神障害者2級もタクシー券を発行してください。
現在、自家用車を病院に行く時利用していますが、今後、高齢のため自分で車の運転ができなくなった場合、タクシー、市のチケットは出ないか。
ボランティア、有償（手弁当、交通費自己負担）の所が多いので、せめて交通費や参加費は無料にして、ボランティアに参加しやすい状態にしてほしい。
重度の精神障害でコミュニケーションがとれない状態で長期入院しているが、医療費以外にどのような福祉施策があるか分かりません。
現在、犬山市役所でどのような福祉サービスを行っていますか。教えてください。
サービス利用手続きをわかりやすくしてほしい。福祉課で人が替わるにつれて違った説明はやめてほしい。精神障害者は特にそういうことがあると混乱してしまいます。
手続きを簡単にしてほしい。
各種手続きで窓口に足を運ぶ回数が多いと感じていて、自分自身の社会参加がしにくくとも思っています（遠距離別居のため）。
良くしていただいていると思います。
お世話になります、誠にありがとうございます。
頑張ってください。
「障害者手帳があるから、コミュニティバスもタダだからいいだろう」、これは実際に市役所福祉課の職員の発言です。市役所（主）、障害者（従）の主従関係ではありません。どんな障害者も好んで障害者になったのではありません。福祉課に籍を置く職員でありながら、障害者軽視の発言は一生の心の傷となりました。障害者を支えてくださるのが自治体職員のはずです。今一度自分自身の仕事の内容をよく理解し、福祉についてしっかり勉強してから福祉課の仕事をしてください。もしこれがマスコミに流れたら犬山市役所のイメージは丸つぶれです。どういう職員教育をしているのかと、全国から問われることになるでしょう。これからは福祉課の職員としてふさわしい態度で市民に接してください。
身内が実際入院するようになり、忙しい日々を過ごしていき、何か月もしてから、人づてに市からの障害者への支援がいろいろあることを初めて知りました。正直生活を回すので手一杯な中、市がどれほどのことをしていただけるか、自分がどの状況に立っているというのがわからなかつたので、できれば病院等と情報を密にとつていただけるとありがたいと思いました。

(精神障害で) 発症して 10 年になるが、現在は親が 2 人で介助をしているが、その先の考えでは大変になると思います。市役所の福祉で時々相談していますが、良い方向の話が聞けないのが残念ですが、福祉係に障害者専用のしっかりした方を、なんでも話し合いできる方を要望したいです。

3 月と 9 月に支給される支援金の増額をしていただきたい。

障害者手当金、月 1,500 円はあまりにも安いすぎる。子どものおこづかいよりも少ない、ゼロに等しい。障害はいつだれでも遭遇するかもしれない。好き好んで障害者になる人はいない。

精神障害 3 級でも、月にもらえる障害者手当がほしい。

精神障害 3 級で障害者年金の対象にならないのはおかしい。私は仕事がしたくても、不安とめまいで働くことができず困っている。何とかしてほしい。

障害者年金を 1 、 2 級のみならず、 3 級にも広げていっていただけたら幸いです。

重度と軽度の差が大きい。

A 型、 B 型以外の就労先の支援をしてほしい。

働くことができる場もあるとよい。

犬山市内的一般企業で、障害者枠で働く所が少ないので、増やしてほしい。

仕事がなかなか見つからない。

障害者による職業施設への手続きを簡単にしていただきたい。本人、また、家族の高齢化により困ることが多いので配慮してほしい。

障害者枠の給料が安いので、将来の生活が不安です。障害者枠の採用がないため、仕方なく、人手不足の業界で働くをえない状況です。

福祉課様のアンケート調査ありがとうございました。我々は少しでも情報の入手が必要あります。本アンケート調査票も勉強になりました。今後も我々は弱い立場にあり、ぜひ情報等はよろしくお願いいたします。

今回のアンケートには賛成ですが、送っていただいた封筒が大きすぎて、ポストからはみだし近所の方に見られ、少し嫌でした。これからもっと小さな封筒に入れて送ってもらいたいです。

多用のため、 10 月 26 日に開封しましたので、返送が遅れました。

このアンケート用紙について。健常者にとってはこの色は良いかもしれません、緑内障が進行している私にとって非常に見にくいで。白にできないのでしょうか。

精神障害者が公共交通機関を利用するに不安が残る。人に迷惑をかけないよう気にするため、マイカー利用が主になる。車購入や高速道路、鉄道利用料金の軽減。

公共交通機関（バス）がもっと充実してくれたらいいと思う。現在は、家族の車で移動できるが将来を考えたら不安。そして全てのことにおいて、今はいいが家族のいなくなつた後を思うと不安。

コミュニティバスを毎日走行させてほしい。

障害者（精神）でも、車椅子マークの所に車をとめられるようにしてほしい。

病院以外で、安くリハビリや生活訓練ができる場所があるといい。病院でのプログラム以外も体験できるといいと思いました。

精神障害者が、親が亡き後、安心して暮らせるグループホームを犬山市に作ってください。一生病院ではあまりに悲惨です。

市内の小学校に通学しているが、特別支援学級の先生が2人に対して、児童が9人も在籍していて異年齢のため、付添いの先生がいれば普通学級で学ぶことができる場合でも、先生が少ないため、機会が失われていると感じる。

民間の施設料金を安く提供願いたい。

今後もいろいろ情報がほしい。

役所の窓口で具体的な情報が得られない。役所の担当者が地域に出向いて現状をしっかりと把握したり、わかりやすく情報を提供するようお願いします。

障害福祉ガイドブックのどこかのページに、あるいは専用の冊子に、障害のある人が災害により避難した場合の流れ、避難するまでのメール通知がどのように得られるかをもっと広く認知できるようにしてほしい。避難準備情報はただ準備すればいいと思っていた。

一般の人は知っているが、発達障害の人が知らない一般常識的なことや苦手なことを改善させる情報がほしい。

医療費無料はとてもありがたいです。私は今年の5月いじめにあい、うつ状態が長く続き、1日おきに名古屋のクリニックに点滴に通う日々であり、今度このような状態になつたら退社をしなければなりません。本当に犬山市、国はありがとうございます。ありがとうございます。退社は会社から言われています。

精神障害3級でも内科にかかる場合無料にしてほしい。

自立支援の医療費の負担0というのは、今後とも続けていってもらいたいと思います。

いつも大変お世話になっております。特に精神障害者医療費受給など医療費の援助は助かっています。引き続き福祉関係に力を入れていただければ助かります。

実家が熊本で離れているので、知り合いもほとんどいなくて、旦那がいないと外出もできないので、災害があった時にすごく不安だし、犬山のこともまだよく場所とかわからないので、手助けがほしい。避難所とかでも人の目が気になったり、災害で精神的にまいったりしているのに疲れなつたり、不安な思いが強いと自分自身の制御ができなくなってしまいそうで怖いです。そういう不安とかを病院以外で相談できる場所がほしい。相談できる人がほしいです。

土地を所持していると、雑木や雑草の管理をしないといけないが、身体の障害や金銭がないため、放っておくと年々植物が大きくなってしまい、困っています。一緒に仕事をしてくれる人や、木・草を捨てる場所、古くなった施設の解体・撤去、重い物の移動など、病気・事故前にはできたことができなくなり、どうしたらいいかわかりません。こんな現状でも、町会長・各役員はいつも回ってきます。そんな時にアドバイスや手助けをしていただければ、やることはしっかりとやろうと思っていますが、この状態ではできません。どうしたらいいでしょうか。

親身になって相談してくれてありがたいと思いました。

障害者に対する偏見や差別がなくなるよう尽力していただきたい。

家族すべてが障害をもっているので、ご近所からの差別や、偏見をもたれたら、私たちはこれからこの地域でどのように生活するのかわかりません。健常の人たちには理解できない問題をもって生活しております。まずは一般の人たちが理解をしていただけるようお願いいたします。

本人、家族のストレス軽減のため、例えば、公共の宿、ビジネスホテルを利用した時の援助を年数回でもよい、してもらえると助かる（リフレッシュできるので現に利用している、時には家族とは別に過ごしたい時がある）。

地域参加への活動があれば、交流もうまくいき、病気への理解も考えててくれるきっかけになると思います。

市に対するよりも、国の施策になるが、財産、資産（現金）等があることを理由に、種々利用料、保険料負担の見直しが話題になっている。しかし、妻は交通事故の賠償金であり、将来一人になった時に入居することになる準備金であり、国の施策に疑問と不安を感じる。

楽な暮らしがいいだろう。

もう少し親切にしてほしい。

郵便で届くのは個人情報がもれるので「障害者担当」と書くのはやめてほしい。

アンケートを的確に答えられず申しわけないです。

私は84歳という高齢になっているので、将来のことをいつも心配している。

生保のお金をたくさんいただきましてありがとうございます。

障害を持ちながら一人で暮らしています。金銭的な問題や労働に不安があります。住んでいる所の家賃やその他ライフラインのお金の支援などがあると喜ばしく思います。移動手段で車を利用してますが、金銭面での負担が大きいです。田舎なので自家用車がないと、仕事に行くのも、買い物をするのも不便です。

どんなこともハート、心が大切です。本当に心から障害者の身になって考えてくださる方はまだまだです。健康な人の考えが変わらないと進みません。よろしくお願ひします。

精神病、ガン、緑内障の病気になっている。人間関係が怖くて働くことができない。体が不調でなかなかお風呂に入れない。お金の計算ができない。簡単な漢字もわからない。

いい家族がいる。

本人が60歳になり（なった時）、どこかのホームに入れてもらえたらいなあと思い、それまで元気でいたいと願っています。

学生時は成績、運動能力、人間性で評価され、社会人は収入、資格、対応力等など評価される部分が多く、いつまでも気にしなくてはならない。幼い時は家庭が貧しく、家はボロボロ、栄養のある食事が取れず、同級生からは虐げられたが学問とスポーツに磨きをかけた。だけど、貧しいため高校進学が絶望的であり、なりたい職業も諦め、生きるために自分の意とは全く違う道を進むしかなかった。社会に出ても親の生活が苦しいというだけで結婚できなかったり、1人の収入では親の面倒や生活、葬儀をカバーできない。病気になって入院費、治療費が高く、会社では異動になり、車の運転を許可されなくなったりと強制的に入院させられ、私財がなくなり、行政に助けていただいたが、世の人たちは生活保護だと冷たい意見。働くと考えても収入のことや家事による労働、健康管理が頭をよぎり、困難。パート・アルバイトに定年ではなく、死ぬ寸前まで頑張れというような社会制度。同じ頑張って生きている、でも軽蔑、評価されない人生。命を絶とうと思ってもまずは父命社会。金がないというだけで虐げられる人間社会、身体に障害があるから制限される世の中、仕方ないから助けてあげるよみたいな精神での医療と福祉。あなたも心のどこかで思ってませんか。私は大丈夫っていう自信ありますか。

障害者就業・生活支援センターにメールを送っても返信がないばかりか、メールが届かず返ってくる。本部にメールを送信しても返答がない。愛知県も発達障害者支援センターも、障害者職業センターも同様に連絡を試しつつも無回答であり、全く機能していないため怒りをおぼえる。特にセンターとは「メールで連絡を取り合う」ということを、犬山市役所の福祉課職員の立ち会いのもとで合意したはずなのに、メールを送信しても何の返答、応答もない。しかも、近頃は以前のメールアドレスにメールを送ってもそのままメールが戻ってくる。「メールによる連絡をする」ことで合意したのであれば、当然返信、応答をすべきであるし、もしメールアドレスを変更したのであれば、その旨を私に通知すべきであるが、そのようなことも一切ないので、怒りを感じている。

本人は施設に入所していますが、当初から入所することを嫌がりました。本人はもう言葉で表現できない状況になってしましました。施設での行動を知らされると、現在も変わらない精神状況であると思われます。しかしどうしようもありません。

よく知らない

本人 80 歳の双極性障害 1 型。介助者はその子で双極性障害 2 型。介護はその他の家族も手伝ってくれている。

よろしくお願い申し上げます。

## こすもす園

大分類	小分類	小分類 集計	大分類 集計
施設について	職員について	6	15
	増設	4	
	支援級について	2	
	少人数教室	2	
	その他	1	
療育支援について	訓練について	5	10
	障害ごとの療育について	1	
	手続きの簡略化	1	
	その他	3	
障害児への支援について	発達障害児(グレーゾーン)への支援	2	2
情報提供について	療育施設で提供してほしい	1	2
	療育の周知	1	
市役所について	行政との連携	1	1
介助者について	介助者について	1	1
その他	その他	2	2

## こすもす園全文

小学校の支援学級の内容を統一してほしい（小学校でいろいろ違うため）。
主要な課目（授業）は支援クラスのない学校（小学校）でも適切な支援を受けられるようになってほしい。
こすもす園に通園し、とても成長できました。何をやるにも時間のかかる子ですが、丁寧に対応してもらいました。未来園に入園して加配の先生がついても、午後の少人数の療育に通いたいです。
年少から加配をつけてもらえると、保護者の負担が少なくなってよい。また、療育中に兄弟の預け場がもう少し充実するとよいと思った。他の施設の存在をよく知らなかつたが、あのような場があると親としては助かる（少人数で預かってもらえる場）。
こすもす園の先生方には大変お世話になっていますが、支援を必要としている児童に対して先生の数が少なく、その負担は想像以上かと思われます。犬山市には待遇面などでがんばってもらい、先生の人員確保に励んでいただきたいです。
専門職員の増員
保育園、幼稚園、小学校に専門の知識を持った職員を配置してほしい。
こすもす園の先生の人数が足りないと思います。できることなら人員を増やしてもらって療育の時間を延ばしてほしい。母子通園には賛成だが、母子分離の時間も増やしてほしい（子どもが1人でどれぐらいのことができるようになったのか確かめたい）。
幼稚園の専門職員を配置してほしい。
こすもす園の先生方には大変お世話になりました。子どもにも保護者にも愛情をもって接していただき嬉しい限りです。私が通い始めてから先生の数が減り、先生の負担が増えているように思います。現在は通所していませんが通われる方々が納得のいく療育をこれまで通り受けられればと思います。激務で先生方が体を壊されませんように市の方で人員を考えていただきたいです。
子どものみで通える療育施設があるとありがたいです。
もっと専門的な療育が受けられる施設を犬山市にも作ってもらって、こすもす園と並行で通えたりできると良い。（こすもす園がパワーアップしても良い）
子ども未来園のように同じ生活ができるこすもす園のような所を作ってもらえたなら同じ悩みを持つ親同士安心して預けられると思う。
上の子を預かる施設を作ってほしい。
近所の子ども未来園へ入園させるつもりだったが来年から障害児保育を行わないとことで少し遠い園へ変更せざるを得なくなつた。福祉の後退を感じます。予算が足りないのでしょうか。
訓練ももっと気軽に受けさせられる仕組みになると嬉しいです（現状は回数も少なく、日時の変更等が難しい）。
言語訓練させるためにいろいろな手続きをしてこすもす園に通っているのに3ヶ月に1回しか受けることができず、それで効果があるのか疑問です。少なくとも週1は受けれるようにしてほしいです。

言語訓練が毎月受けられないのは、残念。30分の内容には満足しているのでせめて月1回受けたい。

言語、作業訓練の回数を増やしてほしい。

小学校に上がってからも言語や作業訓練を継続して受けられるようにしてほしい。

知的と身体とではやれることが異なるので、これをわけたそれぞれの療育を受けられる場所を早急に作るべきである。こすもすへ行つてもできる活動、できない活動があり、行ってみないと何をやるかわからないし、できない日は行つても無駄とまではいかないが、その1日がもったいなく思える。

申請や手続き等いろいろなことに時間がかかりすぎる。言語訓練を受けたくて、通園申請をしたが、福祉課の面談から3ヶ月経ってやっと通園になった。また、通園後もすぐには訓練の時間が空いておらず（日程表では3か月後になっていた）、頼んで早い日程に入れてもらった。通園に対して不安な気持ちでいるのに、すごく待たなければいけないのは、より不安が増す。新規通園者は、訓練を早いうちに一度受けられるようにしてもらうと安心できるのではと思う（実際に訓練を受けて、どういう風にすれば良いかわかり、すごく希望が持てたので）。

療育に関しては、先生方が熱心に取り組んでくださって毎日楽しく通っています。また、園交流はとてもよい経験になっています。お昼のお弁当作り、忙しい時、ワンパターンになったりと悩むことがあります。週に1回でよいので給食があると助かります。子どもとしても、友達と同じ物を食べる練習もでき就園後にも活きてくると思います。

他の市（江南、各務原）（交代制の親子教室で、2～3回通つたらおしまいで、こすもす等へがほとんど紹介されない）などでは、療育に対する意識が違い、良いイメージを持っているが、犬山市ではマイナスのイメージが強い。それは、犬山が他市よりも療育に力を入れているから保健センターの方々が他市よりも厳しいためだと思う。力を入れつつ、療育を受けている子たちへのイメージ（こすもす園に対するイメージ）が良くなるようにしてほしいです。

先生方やボランティアさんにはとても感謝しています。希望としては、月一くらいで、お弁当（給食）を用意していただけすると嬉しいです。何はともあれ、こすもすに通わせていただき、本当にありがとうございます。

3歳児健診（市）では発達について相談しても「男の子はこんなもの」で済まされ、保育園でも「大丈夫だと思うよ。」と言われましたが気になって発達相談を申し込んだところADHDと言われ、病院に受診し診断されましたが、加配の保育士さんも不要判定でした。今は、こすもす園にできる限り通いながらフルタイムで働き、一宮市内の病院に作業療法や受診に通っています。仕事を子どものために辞めた方が良いのか、引っ越しをしたら良いのか迷っています。グレーゾーンの子どもを育てやすい市にしてほしいです。

いわゆるグレーゾーンの子ども達に、もう少し支援がほしい。どっちにも行けず、子どもにも辛い思いをさせてしまっている（普通の子どもの中ではうまくやれず悪目立ちしてしまう。しかし障害のある子どもの中では割とできるように見えてしまう。かなり辛い）。

こすもす園での療育のこと、場所や料金、手続きのことなどをもっと認知してもらえるように、健診のときだけではなく、未来園や小学校でも、講演やパンフレットなど療育を受けたお子さんを持つ保護者の感想などを知ってもらう機会が増えて、こすもす園に通園することへのハードルが下がると思います。第一子の子ももちろん、第二子以降でも選択の幅が広がると、子ども（保護者）の未来（特に小学生以降）が変わるかもしれません。こすもす園へ親子で通園できて、本当に良かったです（通園後の未来（期間や連絡）加配のことなども）。

こすもす園に通園して本当に良かったです。ただ、周囲の「療育」というイメージがあまり良くなくて（当初の私も含めて）迷いました。もう少しだくさんの方々に認知されるようになってほしい。

こすもす園に通うことは、母にとって精神的な負担がすごくあると思います。母に対するサポートをもっと強くしたほうが良いと思いました。

受給証を受けるにあたって、子どもの様子を見にきてもらったのですが、福祉課の方・保健センターの方・計画書作成の方と日程がバラバラになってしまったので、まとめて（チームになって）きてもらった方が良いかなと思いました。同じ内容を何回かしゃべるよりも一回で済ませた方が効率的かなと。あとは、「あゆみ」作成したのですが、保育園の先生だけの所見よりも「こすもす園」の先生の所見もほしかったのですが、（都合上）手を加えられないとのことだったので、その点も工夫してほしいと思います。

いつもありがとうございます。

こすもすの用紙で、障害児と書かれています。この子は障害児なのかと思います。

一般

大分類	小分類	小分類 集計	大分類 集計
公共施設・公共交通機関・公道について	コミュニティバスについて	5	9
	舗装・整備	4	
情報提供について	周知	7	9
	情報公開	1	
	災害時の情報について	1	
就労について	就労先	5	7
	雇用促進	2	
	その他	1	
福祉サービスについて	福祉サービスの充実	3	6
	福祉サービスの差	2	
	ボランティアについて	1	
コミュニティ・サークル活動について	健常者と障害者の交流	4	6
	交流場所について	1	
	交流区分について	1	
障害者支援について	発達障害者(児)への支援	2	6
	自立支援について	2	
	障害者年金の見直し	1	
	その他	1	
アンケートについて	アンケートの廃止	1	5
	その他	4	
偏見や差別について	偏見や差別について	3	3
市役所について	職員について	1	2
	その他	1	
病院・医療費について	病院の診断書について	1	2
	医療費について	1	
介助者について	介助者について	1	1
施設について	障害児施設の増設	1	1
その他	暮らしやすい町づくり	7	23
	その他	16	

## 一般全文

犬山市にもコミュニティバスはじめ、もう少し親切心が感じられる策がほしい気がする。
高齢となり目の病気も加わり免許証を返納しました。コミュニティバスが頼りの生活です。財政的に大変だと思いますが、より充実していただきたいと願っています。
コミュニティバスは障害者のある方は無料ですので、外での行動が多くなるのでいいと思います。
犬山市の循環バスは、今後も続けてほしい。
障害者もいるサークルに入っています。福祉バスが年に1回しか使えないのはなぜでしょうか。外出や交流のために使いたいと思っていますが、駐車場の地図を添えるや、名簿が必要など、使う時も不便を感じます。県大会などに参加しても、市や町のバスで移動している所がたくさんあります。ご検討ください。
道路の狭い道が多く見られます。スペースのある道で車いすの方でも余裕を持って通れるようになるといいと思います。
目の見えない方がスクランブル交差点で困っているのを見かけ声をかけ一緒に渡ったことがある。視覚障害者でもスクランブル交差点とわかるような工夫をしてほしいと思う。
歩道の舗装が悪い。歩道が狭い。
観光客が増えすぎたせいで車いすの人や手押し車を使うお年寄りが歩道を歩きづらくなっている気がする。
ネット社会ですが、ネット利用しない方のためにも求人情報やサークル活動場所などの情報が見られるチラシなど投函を各、家庭にするなど、もっと情報が広がればいいと思います。
急には多くの課題に対処できないと思います。少しづつ確実に周知できる仕組みを作り取り組みましょう。
広報等で障害のある方に住み良いまちに改善された事例、内容をもっとPRしてほしい。
障害を持っていても、働きたいと思っても情報が手に入らない。新聞や回覧板等、家にいても手にとって読めるものに障害者が働く求人を載せてほしい。企業の門に小さく書かれていても読みに行けないし、探そうと思っても探し方がわからない。
障害者の内容が多くあり、軽度・重度等が解りにくいため家庭訪問も大切ですが近所住民・会社・友人等多くからの情報を得ることが最も大切だと思います。また経過年月によって変化するため定期的な情報収集も大切だと考えます。
設問ごとに、条文を見て、何と分からぬことばかりで、全く無知というほかないません。やはり情報がないからだと思います。これは自分なりの主観で、あるいは、どんどん情報が流布しているのかも知れません。こんなにも考えてくださって涙が出そうになりました。いや、涙が出ました。
障害者のいる家族ほどいろいろな情報が得られないものです。そんな家族にたくさんの知識や情報が伝えることができれば、介護する人も受ける人も過ごしやすくなると思います（家の中にこもりがちだから）。

地域で障害者が何人いるのかが地域の人たちにわかっていない。そのため援助をしたくてもできない。個人情報として開示しないのでは援助をしたいと思っても人が動けない。不特定多数の人に開示するのではなく、町会長や民生児童委員には開示しても良いのでは。

熊本地震の時に、福祉避難所のことが話題になりました。市のどこに避難するのか、避難所のマークは知っていますが、どのような目的の避難所かはわかりません。もし一般の方向け、障害のある方向けなどの住み分けを想定されているのなら、その他災害時の想定も含めて市民に周知してくださればと思います。何か配慮、お手伝いできることもあるかもしれません。

高校卒業後（特別支援学校）の進路について、作業所が少ないかなと思います。今、小・中学校の子が増えているのでうちの子も高1ですが作業所しかないと思ってるのでA・B型問わず増やしてくれると助かるかな。と思います。このままじゃ1つのところに偏り、下の子達も増えてきているので。

障害者が働ける場所を増やしてほしい。支援してくださる方が積極的に相談にのって今何ができるかを家族と共に考えていけるようにしてほしい。

障害を持った方たちが可能な限り自立した生活ができるように働く場所が必要だと思います。

精神障害者が働く場所を増やしてほしい。いろいろな職種で選べて、短時間（2~3時間）で働く職場があったらと思う。

障害者の就労先（施設の充実・企業の雇用）確保

もう少し事業主は障害者の雇用を増やしてほしいと思います。

障害者の雇用を促進し、障害者の家族が安心できるような社会になるとよい。

暇な高齢者の人たちをシルバー人材等で使用してどんどん活性化させるべき。障害者雇用促進法の法律の義務付け（問23）、法定雇用率の引き上げ（問24）に関しては私の会社では専用、もしくはひどい扱いをしている。かわいそうだと思う。

お年寄りの方への支援を充実させていただきたい。

今現在自分が直接犬山市にお世話になっていないからまだ実感がないが母親の世話で、尾張旭市に世話になっているが、とてもきめ細なサービス等で充実していると思う。妹も18年間寝たきりで可児市に世話になっているが、それなりに充実して毎日を過ごしている。

観光ばかりに力を入れないで、もっと福祉に力を入れた方が良いと思う。

別居の身内に軽度の障害者がいますが、私も忙しく、頼まれた時しか手助けできません。市単位ではなく近隣市町村でサービス等に差が出ないようにしてほしい。

名古屋市の方が福祉が充実しているから名古屋市に籍を置いて、住んでいるのは犬山市という人がいるので犬山市は充実していないのかなと思いました。具体的な内容はわかりませんが。

5年前、東北の津波被災地にクレーン付トラックを駆って、お手伝いに行きました。そこで感じたのも、被災者ご自身の遠慮深さ。そして、世間の片隅から出かけてきた膨大な数の善意。災害時のボランティア活動を調整するボランティアを支援するようなシステムを障害者に限らず、社会弱者に対しても構築してほしい。
健常者と障害者が一緒に会話をしながら手を動かしたり足を使ったりする場所、交通の便利な市役所、上の階が使用できたらいいと思います。
障害者をお持ちの家庭は少しでも、皆の集まる場所に出向き自立の道など努力や勉強をしてほしいし、また、障害を持っていることで支援が当たり前だと思わず進んでほしい（一部の住民）。
普通の子どもと園の方達が交流できる場があるといいと思います。
私は福祉関連の教員をしております。障害のある方とない方の共有できる場をたくさん増やしていただきたいと思っております。
現在私が住んでいる部落に集会する場所がない。集会する場所の設置を望む。
地域別にコミュニティを作る。
発達障害（大人）の方と一緒に仕事をすることがあり、そのトラブルメーカーぶりに気が狂いそうになることが多いです。本人達に自覚がないので何も改善しません。しかも発達障害を持っているような人ほどプライドが高く障害者を非難する言動が多いです。学校教育現場では認知されている発達障害が実社会ではまだ理解されておらず迷惑をかけられてノイローゼに追い込まれる人達が気の毒です。何とかならないものでしょうか。
障害までは認められないグレーゾーンの子ども達への支援を考えてほしい。（たくさんいるはず。）周り、本人とも困っていると思う。
自立支援できる環境づくり。
無駄な箱物を作るのでなく、自立できる支援策を。とにかくたとえ障害があっても働いて自立できる支援策を施すのが、自立と思う。変な恩情・温情よりも自立してゆこうという施策を。
高齢者なので障害を持っている子どもを養なつてないので、障害年金をいただける制度を見直していただきたい。
障害者支援制度（特に金銭につながるもの）の悪意利用をなくし、善意不利用をなくするために市役所は何に注意すべきかをきちんと議論する。研究することが大切だと思っています。
このコスト自体がもったいなく思う。民間人にはこのようなアンケートに協力したところでアウトカムを感じられない。
市民のアンケート調査依頼は大変意義のあることだと思います。障害の”害”の字が漢字で表記されているのには納得がいきません。”子ども”から”こども”と表記されるようになっています。市役所から変えてください。

私が意見を言わせていただく訳にはいかないですが、このアンケートは大変すばらしいと思いました。初めてアンケートに答えるといつもいました。是非頑張ってください。ありがとうございました。

今回のようなアンケートはとても重要だと思います。特に障害福祉サービス（問17）・地域生活支援事業（問18）・障害児サービス（問19）・障害者の法定雇用率の引き上げ（問24）については、このアンケートで初めて存在を知りました。認知を広めるためにも、活動の継続を望みます。健常者・障害者という枠組みを意識を要することなく、住みよい市政を目指されることを望みます。

この度は、このようなアンケートをいただき、この年齢になるまで何の知識もない自分を知りました。障害者の方とは直接接したことはなく、家近所のお名前も知らない娘さんとお母様が施設に通っていらっしゃる時、たまにお目にかかり“いってらっしゃい。頑張ってね”と手を振るくらいでした。このたびのアンケートの内容を拝見して、無感心な訳でもないのですが本当に知識のなさを知り、恥ずかしくなりました。これから高齢の私にできることがあれば。何かお役に立てばと思っております。

健康であれば気にもしません。ただし、大きな事故・病気（心筋・脳梗塞・癌）などになると少し考えること。かわいそうと思って接すると嫌われることがあった。障害者でもプライドがあるのかな。そういう体験があったから近づけない。私はまだ高校の頃で内容は良く覚えていませんが。

障害者の手助けをしようとしても、逆ギレされたりするのが嫌なので、手助けするには、ある程度知識がいると思うが、その知識を身につけるまでの時間がないので、本当に困っているな、と思う人しか助けることが現状ではできない。どうしたらいいのか。

差別や偏見をなくすためには、子どもの頃から学ぶことが必要だと思います。学校等で障害のある子どもとふれあい、遊びながら学ぶことが定期的にあればよいのではないかでしょうか。大人になってからはなかなか、ボランティアなどはできません。少なからず、偏見を持つてしまうから。（はれものにふれるような接し方しかできずに傷つけてしまいそうで怖いです。）だから、子どものうちに教育をお願い致します。

自身の意見や気持を伝えたくても伝えることの手段として言葉が障害された時、他の手段でコミュニケーションをとる方がいることを役所の方が理解してください。

私の母 93才です、4年前大腸ガン後右左大腿骨骨折、今年4月に圧迫骨折などしています。腸閉塞でストマを付けてその世話など大変な毎日です。私も68才なので老老介護です。母も今は車イスの生活なので先日病院で身体障害者の診断書をお願いをしましたが診断書類もらうことができませんでした。がっかりしています。

私の聞いた所によりますと、大口町では（丹羽郡）精神障害2級以上の人には医療費が免除と聞きました。考える力がない人は働くことができなく家族が大変だと思います。犬山市でも参考にしては。

障害者に対するいろいろなサービスや活動があるのはいい事だと思いますが、その障害者を介護している者は全く1日中自由がなく、大変な思いをして生活していることを理解してほしいです。

未就学児について。障害児が通う児童発達支援施設には精神障害児が多く、身体（肢）に障害がある児は極々わずかです。小牧や名古屋まで通うのはとても大変です。

住み良い町作りは大事にして（障害もつ人・高齢者でも誰でも）この世の中、皆が考えることでしょうね。

犬山市民全員が安心して暮せるようよろしくお願ひ致します。

すべての人が住みやすいと思える町づくりをしてください。

若いので詳しくはわからないのですが、障害者の方と共に暮らせるようになるのはとても良いことだと思いました。

みんなが幸せな生き方ができますように祈念します。

障害者の方が住みよい町作りをしてもらいたいですね。身内に障害者がいますので、よろしくお願ひしたいです。

「障害者が住みやすい街」がどういう街なのか、明確なビジョンが浮かばない。まずは犬山市がこんな街にしたいというビジョンを打ち出してみてほしい。それに賛同したいと思えば、積極的に活動に取り組んでいきたいと思う。

障害があってもなくても同じ人間。優しい心で接すれば相手も優しい心になるはず”心に余裕をもって優しい心で生きやすい町づくりを”。

障害者について何も知らないし、身近にいないのでわかりません。すみません。

重度でなければ小学生くらいまで一緒に過ごした方が良いと思う。その子達が大人になった時に障害のある人・子どもを受け入れができるから。

犬山市の障害者に対する取り組は、他の市町村と比較してもそれほど劣っているとは思えません。しかし細部をよく見ればこれぐらいはというような所が目に付きます。例えば、福祉会館では視力の弱い人がボランティアルームへ行くのに「おもちゃ図書館」の前を通られます。幼い子ども達が遊んでいる廊下を「白い杖」を持った方がその間を縫うように歩行しています。こんな些細なことですがこれが現実です。市の職員の方やボランティアの方、もう少し回りに気を付けてあげればもっと住良い犬山市になると思います。時々こんな場面に出会いますが、このような意見はどこへ提案すれば良いのでしょうか。

あまり知識がないため、少し勉強が必要だと感じました。

あまり、はっきりした施策は感じられません。体育館や市役所の建て替え等、市の職員の自己満足の改革が多く、悲しく感じます。

関連する方々は大変ですが良く活動されていると思います。

市役所の福祉課の方にお願いです。障害者の中には本当はうそをついて障害認定を取得し、不正にお金をもらったり税金をまぬがれたりしていることが少なからずあると思います。きちんと判定し、私たち健税者の税金を無駄に使わないでください。障害者はかわいそう、何とかしてあげなくちゃという考え方より、健常者と同じように生活できる町づくりが必要なのではないでしょうか。

障害者法定雇用率2.0%はあまりも低すぎます。日本が先進国ならばもっともっと上げなければいけない。

どこの市町村の福祉計画も基本計画も目標は設定されるも、それに対する具体的施策がありません。そして目標に対するコミット力も不足しています。民間の事業所と本気でタッグを組んで取り組むべきと考えます。私は全国で就労移行支援をする会社のエリアトレーナーをしております。市民の一人としても一緒に施策を考えたい想いがあります。犬山の障害福祉が目指すべき方向が進みますこと心より願います。

健常者に理解を求める・不満を持たせない活動も同時にを行うと全ての人が気持ちよく、障害者への見方も悪くなくなると思う。

“弱者（精神的、肉体的、経済的）にやさしい犬山市”を市民に啓蒙を図ってください。

良い回答ができずに申し訳ありませんでした。

身体の不自由なお年寄りのゴミ出しは大変です。良い方法を考えてください。

障害の子どもたちが一般の子どもたちと同じになるのは大変です。でも障害があるからと言って親が生きる厳しさを教えなければ、一生障害を持って生きていかなければならない。親の心がすさまじく前に生きた福祉政策が、子ども達に支援してもらえるようにしてほしい。小学校・中学校・高等学校で出産する、できることの大切さの教育を多く時間を取って小さい時から自分の体の大切さを教えてもらい、子どもを産み、ことの大事を強く授業で話をし、障害の子どもを作らないよう教育してほしい。

障害者といつてもさまざま。等級を細かく分類されている通り、それぞれに当てはまる施策を望みます。不平等のおこらない公平な施策を望みます。過去に障害があったが、現状問題なく働けている人が手当を受けている方（不正受給）多く耳にします。対策を望みます。

## **犬山市障害者支援に関するアンケート調査結果報告書**

---

発行年月 平成 29 年 3 月

発行 愛知県犬山市

編集 犬山市 健康福祉部 福祉課

〒484-8501 愛知県犬山市大字犬山字東畠 36 番地

TEL 0568-44-0321

FAX 0568-44-0364